

## No.1943

12月14日例会 プログラム 「事故に学ぶ」 藤田 尚徳君

12月21日例会 プログラム 「上半期を終えて」 松尾会長 谷口幹事

12月14日のメニュー ・サーモンニエル&カキとホウレン草のグラタン ・コーンチャウダー ・サラダ ・ナシのワイン煮 ・コーヒー

## 前回(12月7日)例会記録

出席報告	会員総数	36名(内出席規定適用免除者2名)	出席者数	27名	欠席者数	7名	出席率	79.41%	前回補正率	90.70%
	前回補正者	近藤君 三宅(照)君 高橋(征)君								
	欠席者	藤原君 東川君 石川君 井上君 仲田君 中山君 山田(次)君								

### 会長挨拶

皆様こんにちは。早いものでもう12月の例会になりました。この夏の気象は異常でしたが、今度は、インフルエンザが例年より約1ヶ月も早く発生し、全国的な流行が明らかになりました。県内でも集団風邪が相次ぎ発生、一施設当たりでは北海道に次ぐ多さです。12月6日には、岡山県はインフルエンザ注意報を発令しました。うがい、手洗いと、早めの予防接種を受けておきましょう。さて、本日は、林 実職業奉仕委員長の企画で、職場訪問例会となります。

### 会長報告

- ・ 来週12月14日は小西忠孝ガバナー補佐、江原芳男 IM 実行委員長訪問がありますので、ご出席よろしくお願ひします。
- ・ 来週は、年次総会を行いますので皆様の出席よろしくお願ひ致します。
- ・ 本日は12月第1例会ですので、例会終了後理事役員会を開催いたします。理事役員はお残り下さい。

### 幹事報告

- ・ 第10・11グループ IM 開催の案内およびタイムスケジュールが届いています。  
平成20年1月27日(日) 受付 11:30～ ホテルグランヴィア岡山
- ・ 森下ガバナー事務所より第99回国際ロータリー世界大会の参加ご案内が届いています。  
ご希望の方は幹事までご連絡ください。
- ・ 森下ガバナー事務所よりロータリーカードの加入状況の調査依頼が届いております。
- ・ 今月12月のロータリーレートは1ドル=112円です。
- ・ 岡山北西 RC より「盲導犬育成支援チャリティ公演」の後援依頼が届いています。
- ・ 第10・11グループ IM パネルディスカッション打合せ会開催の案内が届いております。植田正則君がパネリストとして出席致します。
- ・ 他クラブの週報・例会変更通知は回覧いたします。

### 委員会報告

- ・ 親睦・家族委員会(三宅孝治委員長): <誕生日祝> 立石君 11日、高橋(秀)君 12日、山田(次)君 28日
- ・ ミニハイロー会(近藤君): 新年ゴルフのご案内  
1月2日玉野ゴルフ倶楽部、1月3日瀬戸大橋カントリークラブにて予定しております。奮ってご参加願ひします。
- ・ 職業奉仕委員会(林委員長): 食事終了後「駅東創庫」へ移動、見学していただきます。現地での説明は岸本会員にお願ひしております。

### スマイル・ボックス

- ・ 三宅(照)君 - 玉野商工会議所会頭に就任いたしました。
- ・ 富永君 - 三宅さん、会頭就任おめでとうございます。
- ・ 松尾君 - 家族例会開催ありがとうございました。宮原様、ゴルフ有難うございました。
- ・ 高橋(秀)君 - 忘年例会でくじ1等が当たりました。誕生日祝
- ・ 緋田君 - 宮原さんの記念コンペで馬券が当たりました。

- ・藤田君 - 夜間例会で娘と孫がお世話になりました。
- ・高橋(征)君 - 宮原さん、コンペでお世話になりました。
- ・立石君 - 誕生日祝
- ・大久保君 - 欠席して申し訳ありません。
- ・谷口君 - 前回、名鑑を忘れました。

## プログラム 「職場訪問例会」 駅東創庫

宇野港土地株式会社 青井専務取締役役に案内・説明をしていただきました。

以下、パンフレットより抜粋

### 倉庫を改装して工房に

正面に備讃瀬戸を望み、右手に宇野港を配した立地にあり  
JR 宇野駅から東へ徒歩 5 分のところに位置する、築 40 年を  
経た大型倉庫(建物面積 1,400 m<sup>2</sup>)を改装して

#### 体験工房「駅東創庫」

と、倉庫に隣接して作品の展示即売を行う

#### 「Gallery Minato」

を 2007 年 4 月にオープンしました。

玉野市などの芸術・工芸家が自主運営する全国でも珍しい  
タイプの工房・ギャラリーで、その大空間には圧倒されます。  
この空間から「様々な人々」による「様々な芸術」が生まれ  
芸術の発信基地として宇野港周辺のにぎわい創出と、当施設を  
訪れる人たちの充足感を醸成できれば望外の幸せです。



「駅東創庫」前にて



青井専務と作家の皆さん